

概要	○ 令和4年12月7日（水）、鹿児島県出水市に所在する養鶏場（約6.3万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、8日（木）0900、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定 ○ 8日（木）0900、陸上自衛隊第12普通科連隊長（国分駐屯地・鹿児島県霧島市）は、鹿児島県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理 ○ 8日（木）1000より、陸上自衛隊第12普通科連隊が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施 ○ 同日（8日（木））1758、自衛隊実施分について完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、陸上自衛隊第12普通科連隊長は鹿児島県知事から災害派遣撤収要請を受け、活動を終了
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第12普通科連隊（国分）
活動態勢	○ 約130名態勢（24時間態勢で、約6.3万羽のうち、自衛隊が約3.1万羽、自治体は約3.2万羽を担当）
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援等

